

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	関市		代表者名	山下 清司
担当者部署	財務部 行政情報課 デジタル推進室		連絡先電話番号	0575-23-7712
担当者役職	デジタル推進室長	担当者氏名	井藤 明美	連絡先E-mail
住所	501-3894 岐阜県関市若草通3丁目1番地			

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	本山 政志
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	関市が希望する内容での研修（講演）となったため。 アンケート結果でも全体的にも満足した方や講師の印象も良いと回答した方が多かったため。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年11月14日	事前打合せ(オンライン)	有	令和5年10月3日	943
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年11月21日	講演（実地）	9時00分	12時00分	
				活動時間（分）	180
3-2. 派遣場所	会場名	関市役所 6階大会議室	最寄駅	関市役所前駅	
	所在地	岐阜県関市若草通3丁目1番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year_all houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	管理職級職員等	30人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	
	昨今「DX」、「ICT」といったワードを多く聞くが、実際にどのようなもので、取り組む必要があるのか等の基礎的な知識が根付いておらず、職員間で地域情報化への意識のバラつきが見られる。デジタル技術を取り入れることで、業務効率向上や市民サービス向上が図られることを認識し、それらの活用方法や取り入れ方についても知識を深掘りすることができる職員の育成(デジタルマインドの醸成)が大きな課題となっている。	
	支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	
	幹部職員が課内でどのようにデジタル化に対応し得る人材の育成を行うか、デジタル技術を駆使しての事業の構築の取り組み方や考え方等について学び、デジタル化の推進への機運を高める	
	アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	
	・デジタル推進室担当部長（財務部長）に対し、今回の研修の意義等の説明 ・管理職級職員に対し、「地方自治体DXで変わる関市変える関市」と題して、デジタル化についての取り組みの必要性を認識してもらうための講演	
	支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	
	アンケート結果からもデジタル化についての取り組みの重要性（必要性）を理解してもらうことができたし、デジタル化により業務効率が上がることや市民の満足度向上につながることを認識してもらうことができたことがわかった。	

